

# 東京六大学理工系硬式野球連盟

## 2022 年度リーグ戦開催規則

### ・順位決定について

- ①2 勝先取の総当たり戦を行い、2 勝した大学に勝ち点 3 が与えられる。
- ②獲得した勝ち点の合計によって順位を決定する。勝ち点が並んだ場合は、勝率の比較によって順位を決定する。勝率も同率であるとき、1 位が並んだ場合のみ、優勝決定戦を実施し、その他の場合は同率扱いとする。

### ・各試合について

- ①本リーグ戦は 3 月 23 日～10 月末までを会期とする。(天候不順等により、会期は延びる場合がある。)
- ②試合は 5 回 10 点差・7 回 7 点差コールドの下、試合を行う。また、9 回を終えて勝敗決着がつかず延長になった場合、10 回からタイブレーク制を導入する。(ノーアウト 1、2 塁の状態から再開する)
- ③リクエストは、成功・失敗を問わず各大学 1 試合につき合計 2 回までとし、審判同士の話し合いによって決定される。ただし、明らかな誤審は両チーム代表者も話し合いに参加し、最終決定することが出来る。  
また、リクエストの際の判定材料にビデオ判定は利用しない。
- ④申告敬遠を導入する。
- ⑤ベンチ外にチーム道具は出しておかないよう徹底する。
- ⑥コンポジットバット、金属バットは使用禁止。
- ⑦臨時代走は投手、捕手を除いた最も打順が遠い打者とする。
- ⑧タイムは審判が認めた場合のみとする。
- ⑨ランナーコーチは、必ずヘルメットを着用する。
- ⑩雨天などの気候条件により、審判の判断で試合を中断することがある。(試合は 5 回終了時点で成立とする)
- ⑪試合中止の決定は、グラウンド側の判断を最優先とし、理事会からの発表をもって決定する。
- ⑫降雨、暗黒、雷その他の事情で試合を中止するなど、リーグ戦運営に関係のある事柄については、当該理事 2 名以上の協議により決定する。(あらゆる情報を駆使し、選手・マネージャーの安全を第一とした判断とすること)
- ⑬当該校は試合開始 1 時間～30 分前までに定めた連絡場所に試合の有無を報告すること。
- ⑭本リーグはアマチュア野球の精神と自主運営の観点から、塁審については学生審判の採

用を推奨する。

・個人タイトルについて

①投手部門：最優秀防御率、最多勝利、最多奪三振、最多セーブ

野手部門：首位打者、最多安打、最多打点、最高出塁率、最多盗塁

以上の項目を個人タイトル表彰の対象とする。

②規定投球回数：試合数×2.4

規定打席数：試合数×3

最優秀防御率、首位打者、最高出塁率については、以上を満たした者を対象とする。

③連盟特別表彰として、理事会の選考により、ベストナイン、最優秀選手（MVP）、最優秀新人（投手/野手）を選出する。なお、最優秀選手（MVP）は優勝チームの選手、最優秀新人は全チームの1年生を対象とする。

・その他注意事項

①ユニフォーム着用時の試合会場での喫煙は禁止とする。

②移動中の事故等については、理事会は一切の責任を負わない。

※リーグ戦進行状況等による変更の可能性あり